

人口	426,898人
男	209,848人
女	217,050人
(前月より177人減)	
世帯	189,688世帯
(前月より36世帯減)	
(2015年9月1日現在)	



発行・町田市 編集・政策経営部広報課
〒194-8520 東京都町田市森野2-2-22
市役所の代表電話 042・722・3111
市役所の窓口受付時間 午前8時30分～午後5時
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp/>



携帯電話用QRコード

今号の紙面から

2面

鶴川団地から市民病院を
経由する便利なルート～
新しいバス路線の実証実
験運行を行います

鶴川市民センターの行政
窓口を移転し、施設貸出
を中止します

町田市民文学館企画展～
日影丈吉と雑誌「宝石」
の作家たち

10月9日～12日 ドイツを味わおう 町田シバヒロで オクトーバーフェストを開催



昨年の様子(オクトーバーフェストバンド)

今年で2回目となる町田オクトーバーフェストを、地域活性化・日独友好を目的として、町田シバヒロで開催します。オクトーバーフェストとは、ドイツのミュンヘン発祥のビール祭りです。

当日は、ドイツ直輸入のビールやソーセージなどを販売する店舗等が立ち並びます。また、ステージでは、ドイツ音楽を演奏するオクトーバーフェストバンドや、町田の地元バンドが登場します。

詳細は、「第二回町田オクトーバーフェスト」ホームページ

〇日時 10月9日(金)午後3時～9時、10日(土)・11日(日)午前11時～午後9時、12日(祝)午前11時～午後3時

※雨天実施(荒天中止)です。

〇入場料 100円(未就学児は無料)

〇チケット 飲食代金等の支払いは、現地で販売するチケット制となります(1冊1000円・5000円・10000円・20000円×2枚綴り)。

〇町田オクトーバーフェスト事務局 ☎03・6274・8950、町田市産業観光課 ☎724・3296 FAX 050・3101・9615

ECOまちだ

秋号(10月1日号)を発行!

環境に良い行動のヒントになる取り組みや、情報を紹介する環境広報紙「ECOまちだ」は、年4回発行し、新聞折り込みのほか、市内各公共施設などで拠点配布を行っています。また、町田市ホームページでもご覧いただけます。

環境政策課 ☎724・4379 FAX 050・3160・2758



10月4日に開催されるエコフェスタ2015の内容等をご紹介します



町田美人



大桃花輪



町田サンシャイン

町田ダリア園 30周年記念
オリジナルダリアの名称が決まりました!

開園30周年を記念して、ダリア園で生まれたオリジナルダリアの名称を、7月に募集しました。408通の応募をいただき、厳正な審査の結果、3つのダリアの名称を決定しました(写真参照)。

月夜のダリア園
夜間にライトアップされ

〇日時 10月22日(木)～24日(土)、午後6時～8時30分

〇入園料 350円、中学生以下無料(20人以上は団体割引有り)

〇交通 小田急線町田駅北口POPビル先21番乗り場から本町田経由野津田車庫行き、または鶴川駅行きバスで「今井谷戸」下車、徒歩約10分。町田バスセンター15番乗り場から山崎団地行きバスで「北一号」下車、徒歩8分

町田市フォトサロン「ダリア撮影会」

※直接会場へおいで下さい。

※入園料が必要です。

〇日時 10月3日(土)午前10時～正午(小雨実施)

〇会場 町田ダリア園

町田ダリア園 ☎722・0538 FAX 729・3470、町田市障がい福祉課 ☎724・2114 FAX 050・3101・1653

10月は乳がん予防月間です
市の乳がん検診

乳がんは40～50歳代に多く、日本人女性の12人に1人がかかると言われていますが、早期に発見すれば90%の方が治癒します。

がん検診には、通常健康保険は適用されず全額自費(約1万1000円)ですが、市では少ない自己負担で検診を受けることができます。

〇対象 町田市に住民登録があり、職場等で検診の機会がない40歳以上の偶数年齢(今年度末時点)の女性

※自覚症状のある方は、検診

ではなく、早めに医療機関を受診して下さい。

〇検診内容 問診、視診、触診、マンモグラフィ

〇費用 2800円

〇申し込み 直接乳がん検診実施医療機関へ。

健康推進課 ☎725・5178 FAX 050・3101・4923

実施医療機関名	所在地	連絡先
多摩丘陵病院	下小山田町1491	☎797・1511
南町田病院	鶴間1008-1	☎799・6161
鶴川記念病院	三輪町1059-1	☎044・987・1311
ミーナ町田ジェイクリニック	原町田4-1-17 4階	☎732・5120
JA健康管理センターさがみはら	相模原市緑区橋本6-1-14 4階	☎772・3296
ヘルス・サイエンス・センター	相模原市南区相模大野3-3-2 4階	☎740・6220
長津田厚生総合病院	横浜市緑区長津田4-23-1	☎045・981・1205



雑紙袋

雑紙分別のポイント

雑紙として出せるもの	・お菓子や食品の紙箱 ・包装紙 ・メモ用紙 ・ハガキ ・封筒 ・ティッシュの空き箱 ・チラシ類 ・ビールやジュースの6缶パックの包装紙 ・トイレットペーパーやラップの芯 など
雑紙として出せないもの(燃やせごみ)	・防水加工紙 ・カーボン紙 ・ノーカーボン紙 ・その他特殊な加工がされた紙(アイロンプリント紙、ビニールコート紙、ワックス加工紙) ・汚れている紙 ・においの強い紙 など

※雑紙は大きさや形が不揃いなため、収集に出す時は紙袋に入れたり、大きな紙に包み、ひもで縛る等して下さい。

雑紙とは、新聞・ダンボール・雑誌・本・紙パック以外の、資源化できる紙類のことです。代表的なものとして、食品やお菓子の紙箱・ティッシュの空き箱・トイレットペーパーやラップの芯などが挙げられます。これらの紙類は、古紙の収集日に、資源として出すことができます。

【雑紙袋を配布しています】
雑紙分別の普及啓発のため、「雑紙袋」を作りました。市内のイベント、資源とごみの出前講座等で配布しています。また、リサイクル広場まちだ(町田リサイクル文化センター隣接地)に来場した方に、1回につき1枚差し上げ

雑紙とは、新聞・ダンボール・雑誌・本・紙パック以外の、資源化できる紙類のことです。代表的なものとして、食品やお菓子の紙箱・ティッシュの空き箱・トイレットペーパーやラップの芯などが挙げられます。これらの紙類は、古紙の収集日に、資源として出すことができます。

※詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

町田3R推進課 ☎797・0530 FAX 797・5374

10月は3R推進月間
分ければ資源、混ぜればごみ
雑紙(ざつがみ)の分別にご協力をお願いします!